

第 3 班

1. タイトル：認知症高齢者を地域で支えるしくみづくり
～住み慣れたまちに住み続けるために～
2. 報告書の概要：高齢化の進展に伴い、認知症高齢者は今後ますます増加することが予想されている。一方で、高齢者単身世帯の増加や地域コミュニティのつながりの低下、さらには医療と福祉の連携不足などにより、認知症高齢者を支える環境が整備されているとはいえない状況である。また、市町村においても対策の必要性は感じているものの、その取り組みは進んでいないのが現状である。このため、認知症高齢者を地域で支えるしくみづくりのための方策について、次の提言を行った。 ①地域住民への啓発施策、②地域資源の確保と連携施策、③孤立を防ぐ「出番」づくり施策
3. 引用している事例：①大牟田市、②大牟田市認知症ケア研究会、③熊本県、④山鹿市、⑤山鹿回生病院
4. アンケート調査の有無 : 有

以 上